

事業番号	11 03 11	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	雪寒地域建設機械整備費			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	道路管理課	
					E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト			実施期間	S31 ~		
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	○適切な除雪レベルを保つために必要な道路除融雪機械の計画的な更新、確保を図り、安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。 ・県管理道路の除雪延長2,844kmについて、必要な除融雪機械の更新を計画的に行う。															
現状(予算編成時)	○除雪業務を担ってきた地域の建設業者からは、除雪機械の保有、更新が困難であるという声が聞かれる。したがって、県有除融雪機械を充実させるために、適正な更新、確保を図る必要がある。 ・除融雪機械の更新台数:平成27年度 29台															
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法(雪寒法) 昭和47年1月10日付け建設省機発496号等														
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)															
	○適切な除雪レベルを保つため、必要な除融雪機械の更新を行い、冬期間における県管理道路の安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。(参考:除雪延長2,844km) ・地域特性、交通状況、道路状況等を勘案し、重点区間及び一般区間を設定のうえ、新たな積雪が概ね10~15cmに達した場合を一次除雪出動基準とし、原則として通勤・通学時間帯前に一次除雪が完了するよう努める。															
	② 事業内容 (単位:千円)															
	項目	実施方法	H28事業実績	H28(当初)	H28(決算)	H29(当初)										
	道路建設機械整備	直接	必要な除融雪機械の更新を行う。	760,000	668,892	704,928										
			合計	760,000	668,892	704,928										
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況										
	予算額	前年度繰越	0	0	0	項目	H26末	H27末	H28		H29					
		当初予算	812,500	760,000	704,928		目標	成果	達成状況	目標						
		補正予算	-78,777	-91,108			除融雪機械の更新台数	17台	29台	30台	29台	未達成				
		合計(A)	733,723	668,892	704,928											
	Aの財源	一般財源	53,574	51,070	50,228											
		県債	236,000	209,000	223,000											
		国庫支出金	444,149	408,822	431,700											
		その他	0	0	0											
	決算額(B)	733,723	668,892													
概算人件費	職員数(人)	9.12	9.12	9.12												
	概算人件費(C)	-	-	-												
概算事業費(B(A)+C)	733,723	668,892	704,928													

目標に対する成果の状況	必要な機種、台数の機械購入を概ね達成したが、目標時想定単価の上昇により、購入予定台数が1台減となった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	現状の除雪レベルを維持するため、必要な機械の購入を行っていく。